

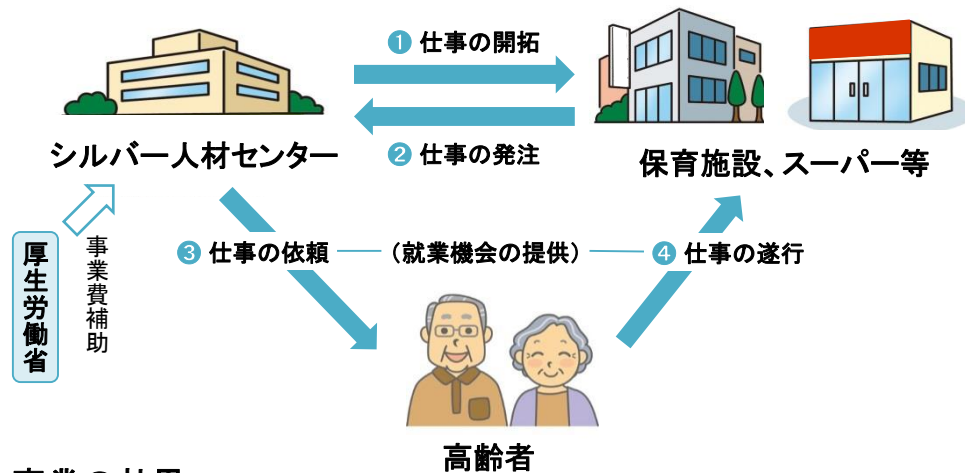
# 高齢者活用・現役世代雇用サポート事業

平成29年度予定額5,469,320千円(4,459,723千円) 労働保険特別会計雇用勘定

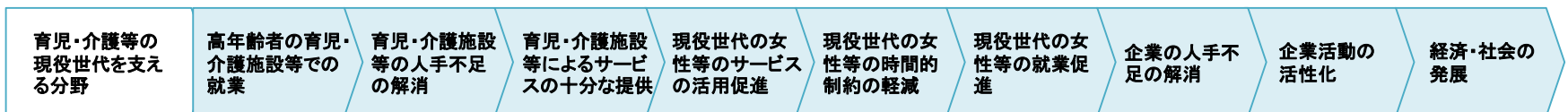
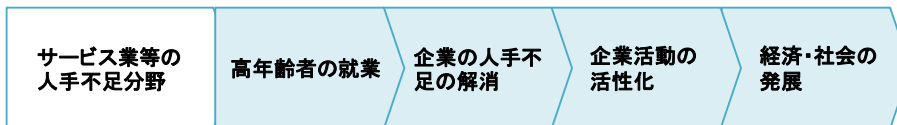
- 労働力人口の減少が進行する中、サービス業等の人手不足分野や介護、育児等の現役世代を支える分野での高齢者の就業の推進は、企業活動や経済・社会の活性化のために必要。
- 高齢者の当該分野での就業を推進するため、シルバー人材センターが高齢者に当該分野で就業する機会を提供する高齢者活用・現役世代雇用サポート事業を実施。

※ シルバー人材センターが事業の実施に要する経費の2分の1を補助。

## ○ 事業のイメージ



## ○ 事業の効果



## ○ シルバー人材センターが開拓する仕事の例

### (人手不足分野)

- ・ スーパーマーケットでの早朝の品出し、惣菜調理、清掃、開店準備等
- ・ 食品製造工場での加工作業等

### (現役世代を支える分野)

- ・ 保育施設での朝晩の園児の受け入れ、補助者への引き渡し、保育補助等
- ・ デイサービス施設での利用者の送迎(ワゴンの運転)、食事の用意・補助、清掃等

## ○ 補助経費

仕事の開拓、マッチング等を行う人員の謝金、旅費、事業の周知広報費等

※ 就業する高齢者の賃金等は補助対象としない(仕事を発注する者から徴収する料金より支弁)